

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

商業科 「簿記（2年商業科ビジネス型・IT型）」	単位数	3単位	学科	商業科
	学年	2	組	2年商業科 ビジネス 型・IT型

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	①原価計算，原価計算に関する会計処理及び原価情報の活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。 ②原価計算，原価計算に関する会計処理及び原価情報を活用する方法の妥当性と課題を見だし，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。 ③企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力及び適切な原価管理を行う力の向上を目指して自ら学び，適切な原価情報の提供と効果的な活用主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
-------	--

育成する資質能力	「向上心」「自律」「自己肯定感」「思考力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
評価の 内容	工業簿記に関する基礎的・基本的な知識を身につけ，その基本的なしくみについて理解している。簿記に関する基礎的・基本的な技術を身につけ，適正な会計処理を行うことを合理的に計画し，その技術を適切に活用している。	ビジネスの諸活動における原価計算から得られる情報の活用を目指して思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を基に，ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し，表現する創造的な能力を身につける。	製造業における原価計算と工業簿記に関心を持ち，その知識と技術の習得を目指して意欲的に取り組むとともに，原価計算から得られる情報を活用する態度を身につける。
評価 方法	定期考査・小テスト・検定試験	定期考査・小テスト・検定試験	問題集などの課題提出・授業態度・振り返りシート
配分	70%	20%	10%

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項， 他教科との関連など）
第1学期	【第1編 原価計算の基礎】 第1章 原価と原価計算 第2章 原価計算のあらまし 第3章 工業簿記の勘定連絡	【原価を計算するために知っておきたい基礎的な知識を学習します。】 ・原価計算の必要性，製造原価と総原価の違いについて学びます。 ・原価計算の目的によってさまざまな原価計算の方法があることを学びます。 ・計算した原価をどのように勘定記	中間考査 期末考査 ビジネス基礎 マーケティング（ビジネス型）

		える際の個別原価計算と総合原価計算の異なりを確認します。 ・製造業における決算をみていきます。本社と工場の間でどのように分担して記帳をしていくのかについてみていきます。	
第3学期	【第5編 標準原価計算の基礎】 第14章 標準原価計算① 第15章 標準原価計算② 【第6編 直接原価計算の基礎】 第16章 直接原価計算① 第17章 直接原価計算②	【原価を管理するための原価計算手法である、標準原価計算について学びます。】 ・目標原価である標準原価を設定するための方法と、それを使った原価の集計方法をみていきます。 ・標準原価計算における差異分析を学びます。 【利益管理のための原価計算である、直接原価計算についてみていきます。】 ・原価を変動費と固定費に分けて計算します。第2編～第4編で学習してきた全部原価計算と比較しながらみていきます。 ・利益管理に役立てることができるCVP分析について学びます。	学年末考査 検定試験 ビジネス基礎 マーケティング（ビジネス型）

使用教科書	TAC『原価計算』
副教材	実教出版『最新段階式 簿記検定問題集 全商1級原価計算』 実教出版『令和7年度版 全商簿記実務検定模擬試験問題集 1級原価計算』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	この科目には検定試験があります。目標設定として「検定試験に合格する」ことはもちろんのこと、「検定試験を通して成長すること」を大切に取り組みましょう。簿記の学習を通して、「向上心」「自律した心」「自己肯定感」を育みましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	・学習に対して真剣に取り組み、普段から復習をしましょう。 ・向上心を持ち、計画を立てて日々努力しましょう。 ・「わからない」をそのままにしないようにしましょう。
その他のアドバイス	1年次は完成している商品の売買（商品売買業）で用いられる簿記について学びましたが、原価計算の授業では1つの商品を製造する活動（製造業）で用いられる簿記について学んでいきます。基礎からのスタートになりますので、授業に集中して取り組み理解を深めていきましょう。